

豊中親和会シンボルマーク決まる！

平成24年7月から法人内で募集してきたシンボルマークが決まりました。応募総数は48件で、その内訳は利用者32件、家族4件、法人役員2件、職員10件でした。

12月3日に発表を行うとともに、後援会から協賛を頂いたお蔭で、5人の方に特別賞として賞状と賞品を贈呈することができました（残念ながら最優秀賞の該当作品はなし）。法人に関わる多くの方がこの応募事業に関心を持っていただいたこと、そして応募していただいたことを嬉しく思います。

社会福祉法人に相応しいシンボルマークができればいいなと思っていましたので、こちらの希望を十分に踏まえていただいた素晴らしいものになりました。

このマークを旗頭に、法人が将来に向けて飛躍できるように頑張らしましょう。



みんなで一緒にたのしみまSHOW！

来る2月9日（土）に恒例の文化祭を開催いたします。今年度は「みんなで一緒にたのしみまSHOW！」をテーマにクラブ活動の発表や作品の展示、ゲストによる落語やコンサートをおこないます。お越しいただいた地域や関係者の皆様に楽しい時間を過ごしていただけるよう、利用者さんとともにみらいー丸となって準備をしております。また、自主製品の販売も致しておりますので、「ちょっと覗いていきませんか？」を合言葉に親しい方を誘ってお越しいただければ幸いです。



◆ご寄付

- 匿名 1,000,000円
- 空き缶回収売り上げ 10月～12月 43,779円
- カートリッジ回収売り上げ 10月～12月 26,785円

ご支援ご協力、有難うございます



編集担当一同

編集後記
明けましておめでとうございませう。今号は年末年始恒例となりました。行事で紙面が賑わっています。今年度は障害者総合支援法が施行されます。法律は変わりますが、皆さんの笑顔が変わらず見られるよう、職員一同気持ちを新たに取組んでまいります。

●編集後記



新年幕開け！第7回新春ボウリング大会開催！

就労継続支援B型事業
支援スタッフ 新田 浩史



去る、1月12日（土）新大阪イーグルボウルで第7回新春ボウリング大会を行いました。第3回大会から第2みらいと合同で開催してきたボウリング大会ですが、今回はみらい単独での大会となりました。また、ゲーム会場と昼食・表彰会場を分けるなど新しい取り組みの大会となりました。はじめに星屋理事長から激励の言葉を頂き、メンバー代表者のラジオ体操・始球式を行った後、いよいよゲームがスタートしました。参加人数は51名



と昨年より規模は少し小さくなりましたが、雰囲気は最高！各レーンあちらこちらで歓声や拍手が沸き上がりとても賑やかで盛大な大会になりました。

ゲーム終了後は、興奮冷めやらぬ中、表彰式会場でもあるみらいへもどりまして。おいしいお弁当を食べた後は、成績発表を待つばかりです。優勝スコアは2ゲーム合計で267点と、とてもハイレベルな大会になりました。誰もが自分の名前が呼ばれることを期待し、固唾をのんで発表を待ちました。

それぞれの賞が発表されるたびに大きな拍手と歓声が会場いっぱいに湧き上がり、副賞の景品を見せ合うなど、和やかな雰囲気のもと表彰式を終えることが出来ました。今回頑張った人、自分なりにがんばれた人も、来年の第8回大会に向けて頑張って練習しましょう！



広報みらい

第27号



編集・発行

社会福祉法人
豊中親和会
多機能型事業所みらい

発行人

吉田耕治

住所

〒561-0894
豊中勝部2丁目19-3

TEL

06-6858-6697

FAX

06-6858-6698





ふれ愛クリスマス会

原田校区福祉委員会 村山 三代

12月15日にふれ愛クリスマス会を開催しました。小学生ボランティア、1中ブラスバンド部、ご家族、校区福祉員会ボランティアとみらいの方々、総勢141名の参加でした。

地域の人たちと校区内の作業所の人たちとの交流を目的にクリスマス会を行って10年以上になります。当初はみらいの前身の数グループの作業所の人たちが参加され、みらいが開所されてからは、みらいの方々が中心となりました。

近年は1中のブラスバンド部のお陰で内容も充実してきていますが、もっとみらいの方々に楽しんでもらうにはどうしたらいいのか、悩み続けています。

これからも協力しあって楽しいクリスマス会にしましょう。よろしくお願いします。



2012 Mary Xmas! (みらいクリスマス会)

生活介護事業
支援スタッフ 横山 直哉



12月22日(土)にみらいのクリスマス会が開催されました。利用者さんの中にはこの月3回目のクリスマス会だという方もおられましたが、楽しいことは何度あってもいいものです。

今年のクリスマス会は、実習にいられた大阪音楽大学の学生さんもメンバーのグループによるミニコンサートからスタートしました。「ジングルベル」や「ホワイト

クリスマス」などの演奏で、クリスマスモードが一気に高まり、「赤鼻のトナカイ」などを一緒に歌い大いに盛り上がりました。

昼食はクリスマス特別メニューでサンドイッチやポタージュスープ、から揚げなど豪華なものでした。午後からはビンゴ大会が行われ、クリスマスプレゼントを手にとっても嬉しそうにされている利用者さんを見ることができ、私たちも嬉しく思いました。最後に、コンサートを開いてくださった音大生のみなさん、本当にありがとうございました。

西へ! (宿泊訓練:平成24年11月15日~16日)



生活介護事業
支援スタッフ 横山 直哉

今年度の宿泊訓練は、開所以来初めて西へ向かい姫路の太陽公園と倉敷へ行きました。両日とも天候に恵まれ、観光、入浴、食事、宴会と楽しく過ごしました。

1日目の太陽公園ではケーブルカーに乗車し山頂のお城へ向かいました。お城の中にはトリックアートがあり、皆さんで写真を撮って不思議な世界を楽しみました。山の下には凱旋門に兵馬俑、万里の長城にアステカのピラミッドと世界の遺跡が広がっており、世界旅行が短時間で楽しめました。ホテルからは瀬戸大橋と瀬戸内海を一望できる素晴らしい景色を楽しむことができました。



(ここはどこ?)



(ごろうさんです)

翌日は倉敷の美観地区を散策し、買い物をしたり、アイスクリームを食べたり充実した時間を過ごしました。帰りの車内では「次はどこへ行く?」と、はや次回の宿泊訓練に思いを寄せておられました。



(おーシャンゼリゼー!)



(倉敷を散策)

お・は・し・も! (防災訓練:平成24年11月29日)

阪神大震災から18年が経ちました。みらいには、あの震災を経験していない若い利用者の方も入所されるようになりました。

11月末に消防署の職員立ち会いのもと、火災による避難訓練を実施しました。初めて参加される利用者の方もおられ、避難に少し時間を要しましたが、何とか無事に訓練を終えることができました。訓練の終わりには必ず確認することがあります。「お・は・し・も」。押さない、走らない、しゃべらない、戻らないの頭文字です。10年以上参加されている方は、こちらが問いかける前に答えられるほど、覚えておられます。

今回の訓練では職員の動きにも課題が見つかりました。その課題を修正し、更に安心安全な施設運営に努めていきたいと思っております。

(堀岡)